

**法令 No.9** 放射線取扱主任者

## 第53回(2008年)

問29 放射線取扱主任者の選任等の届出に関する次の記述のうち、放射線障害防止法上正しいものの組合せはどれか。

- A 放射性同位元素の使用の許可を受けた日に放射線取扱主任者を選任し、その14日後から使用を開始したが、放射線取扱主任者の選任の届出は、使用開始日の前日に行った。
- B 放射線取扱主任者が転勤することになり、業務の引継ぎのため、転勤の日の20日前に放射線取扱主任者の選任及び解任を行ったが、その旨の届出は転勤の日の20日後に行った。
- C 放射線取扱主任者が海外出張により3月間その職務を行うことができなくなるため、直ちに、放射線取扱主任者の代理者を選任しその旨の届出を行った。帰国後、その者を放射線取扱主任者としての職務に復帰させるため、代理者を解任したが、その旨の届出は解任の日の60日後に行った。
- D 放射線取扱主任者が海外出張により20日間その職務を行うことができなくなるため、出国の前日に放射線取扱主任者の代理者を選任したが、その旨の届出は行わなかった。

1 AとB    2 AとC    3 AとD    4 BとC    5 BとD